アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ

No.78／ 2013 年 7 月

「アンテナ･伝播研究専門委員会からのお知らせ」第78号をお届けします.

【1】2012年度活性化貢献賞，2012年度下期若手･学生奨励賞，AP研功労賞の報告

6 月 AP 研会期中の 6 月 13 日(木)に 2012 年度下期 AP 研表彰式が，機械振興会館で執り行われました．下期の表彰式では，優秀な研究成果の発表を評価して半期ごとに選ばれる若手・学生奨励賞だけでなく，2012 年度の年間を通じて，発表件数が多いことが評価された活性化貢献賞，および， AP 研の運営への多大な貢献が評価された AP 研功労賞の表彰も合わせ，盛大に行われました．受賞された方は以下の通りです.

■ 2012 年度活性化貢献賞

西森健太郎（新潟大）　　発表件数 5 回

■ 2012 年度下期若手・学生奨励賞

● 若手奨励賞

中本 成洋 （三菱電機） 31 歳

村上 靖宜 （福井大） 26 歳

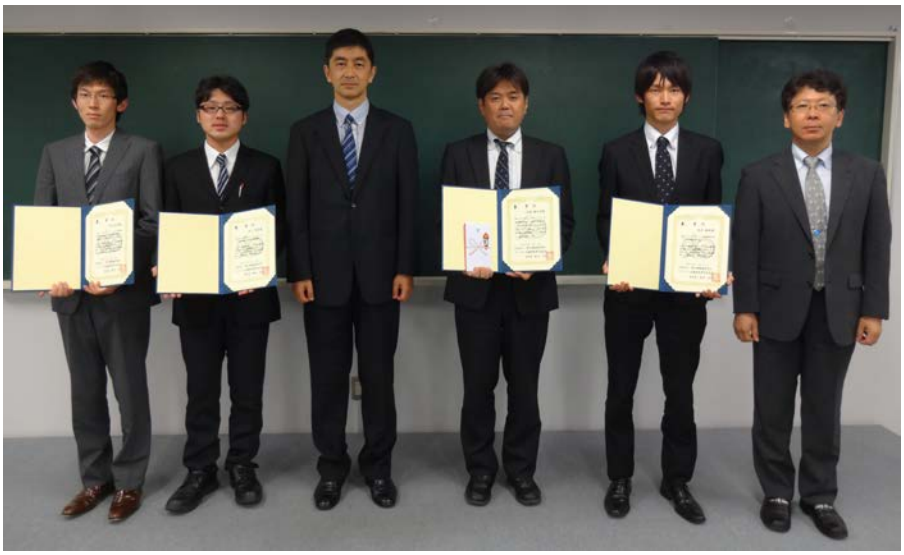
● 学生奨励賞

浅井 威郎 （横浜国大） 24 歳

早川 準起 （新潟大） 24 歳

■ AP 研功労賞

宇野亨（農工大）・菊間信良（名工大）・石井望（新潟大）・正源和義（B-SAT）・田邉康彦（東芝）・辻宏之（NICT）・中野雅之（KDDI 研）・藤井輝也（ソフトバンクモバイル）・牧野滋（金沢工大）・広川二郎（東工大）・西森健太郎（新潟大）・北直樹（NTT）・松岡秀浩（東芝）・庄木裕樹（東芝）・高橋応明（千葉大）・福迫武（熊本大）・堀智（小島プレス）・前山利幸（拓殖大）・山口良（ソフトバンクモバイル）・小西善彦（広島工大）・高橋徹（三菱電機）・新井宏之（横浜国大）・小南昌信（阪電通大）・小川晃一（富山大）・田口光雄（長崎大）・西本昌彦（熊本大）・森下久（防衛大）・安元清俊（九大）・長敬三（千葉工大）・真鍋武嗣（阪府大）・内田一徳（福岡工大）以上 31 名



左から 中本さん，村上さん，新井 AP 研委員長，西森先生，浅井さん，菊間表彰委員会委員長

【2】8月AP研オーガナイズドセッション，特別講演，チュートリアル講演のご案内

8月のAP研は8/29(木), 30(金)に横須賀市勤労福祉会館（ヴェルクよこすか）で開催されます．今回は，真田先生（山口大）および道下先生（防衛大）をオーガナイザとして迎え，オーガナイズドセッション「メタマテリアル」を開催します．新学術領域電磁メタマテリアルらの方々に共催をお願いし，物理のご専門の方も交えて，メタマテリアルの最新技術について活発な議論を展開する予定をしております．山口大の真田篤志先生にチュートリアル講演「変換電磁気学の基礎」を，防衛大の山田吉英先生に特別講演「電磁界シミュレーションが明かすアンテナ特性」をお願いしており，魅力的な企画が目白押しです．皆様，ふるってご参加ください．

【3】アンテナ・伝搬における解析設計ワークショップ（第46回）開催報告

2013年6月17日（月），東京工業大学 田町キャンパス キャンパス・イノベーションセンター 国際会議室（東京都港区）において，アンテナ・伝搬における解析設計ワークショップ（第46回）「究めるGTD」（白井　宏 講師）を開催いたしました．今回は，電子情報通信学会　電磁界理論研究専門委員会，電気学会　電磁界理論技術委員会，IEEE AP-S Japan Chapterの協賛を得たこともあり，幅広い分野から総勢78名の方にお申し込みいただきました．GTD（幾何光学的回折理論）というと難解な理論のイメージをもたれるかもしれませんが，当日の講義では，ケラーコーンの実演実験の様子やクリーピング波の観測実験結果なども示され，初学者にも直感的に理解しやすい工夫がなされていました．講義終了後も受講者から多くの質問が寄せられ，ワークショップは好評のうちに終了しました．

【4】AP研副委員長の戯言

今年から２年間副委員長の戯言を担当することになりました．よろしくお願いします．とはいっても先代の皆様の偉業がすごすぎて，なかなか良いシリーズが思いつきません．暖かい目で見守っていただけますと幸いです．

私が大学を出て入社したときの導入研修の際に，カール・J．シンダーマンのサイエンティストゲーム，－成功への道－という本が配られました．この年に導入研修を担当した教官の趣味で配られたようですが，この本は“職業人”としての研究者になるために，何を学びどのように振舞うべきかという観点で記述されています．研究者になることを一つのゲームに参加するものと位置づけ，研究活動のルールを身につけ，なおかつルールを活用できる能力と意思の発現をするための指南書です．学会への論文投稿・発表にとどまらず，委員会の委員としての役割，会議のセッションの運営方法，研究者の倫理などのほか，企業研究所の研究員として活動する上でのルールなどについても取り上げています．初めて読んだときにはこんな観点があるのかと衝撃を受けました．かなり過激な意見もあり，また日本人にはそぐわない部分もあるかと思いますが，特にこれから研究活動を進めて行こうという若い研究者にとって参考になる部分も多くあるのではないかと思います．学会へ参加するときの心構えが変わるかもしれません．一読してみてはいかがでしょう．

〈問い合わせ先〉
アンテナ・伝播研究専門委員会副委員長　　長　敬三（千葉工大）
E-mail ： ap_ac-chair@mail.ieice.org（AP研執行部のメールアドレス）
AP-NET ： AP研の最新情報を毎月メールにてお届けします!! 登録はAP研HPにて
AP研HP ： http://www.ieice.org/cs/ap/jpn/
ISAP Archives ： http://ap-s.ei.tuat.ac.jp/isapx/